

平成29年度 吉岡町社会福祉協議会 事業報告書

(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

社会福祉事業 地域福祉事業拠点区分

1. 法人運営事業サービス区分

1.) 会員加入状況

年度	世帯数	納入世帯	納入金額	納入割合
平成27年度	7,178	5,836	5,836,000円	81.3%
平成28年度	7,411	5,784	5,784,000円	78.0%
平成29年度	7,624	5,822	5,822,000円	76.4%

年度	賛助会員数	賛助会費	特別賛助会員	特別賛助会費	団体会員	団体会費
平成27年度	34人	170,000円	24法人	165,000円	2団体	60,000円
平成28年度	42人	210,000円	24法人	170,000円	3団体	70,000円
平成29年度	40人	200,000円	24法人	165,000円	3団体	70,000円

2.) 役員会・評議員会開催状況

役員会

開催年月日	出席数	定数	議 題
29.5.26	8	10	議案第1号 平成28年度吉岡町社会福祉協議会事業報告認定について 議案第2号 平成28年度吉岡町社会福祉協議会歳入歳出決算認定について
29.6.16	9	10	議案第1号 吉岡町社会福祉協議会正副会長・常務理事の選任について 議案第2号 吉岡町社会福祉協議会評議員選任・解任委員会委員の選任について
29.9.8	9	10	議案第1号 平成29年度吉岡町社会福祉協議会歳入歳出補正予算(第1号)について 議案第2号 吉岡町社会福祉協議会評議員会の招集日程について
29.12.1	9	10	報告第1号 平成28年度吉岡町社会福祉協議会歳入歳出決算認定の一部訂正について 議案第1号 平成29年度吉岡町社会福祉協議会歳入歳出補正予算(第2号)について 議案第2号 吉岡町社会福祉協議会評議員会の招集日程について
30.2.28	9	10	議案第1号 平成29年度吉岡町社会福祉協議会歳入歳出補正予算(第3号)について 議案第2号 平成30年度吉岡町社会福祉協議会事業計画(案)について 議案第3号 平成30年度吉岡町社会福祉協議会歳入歳出予算(案)について 議案第4号 吉岡町社会福祉協議会評議員会の招集日程について

評議員会

開催年月日	出席数	定数	議 題
29.6.16	19	20	議案第1号 吉岡町社会福祉協議会役員選任について 議案第2号 吉岡町社会福祉協議会評議員の報酬及び旅費規程の制定について 議案第3号 平成28年度吉岡町社会福祉協議会事業報告認定について 議案第4号 平成28年度吉岡町社会福祉協議会歳入歳出決算認定について
29.9.28	20	20	議案第1号 平成29年度吉岡町社会福祉協議会歳入歳出補正予算(第1号)について
29.12.21	20	20	報告第1号 平成28年度吉岡町社会福祉協議会歳入歳出決算認定の一部訂正について 議案第1号 平成29年度吉岡町社会福祉協議会歳入歳出補正予算(第2号)について
30.3.22	18	20	議案第1号 平成29年度吉岡町社会福祉協議会歳入歳出補正予算(第3号)について 議案第2号 平成30年度吉岡町社会福祉協議会事業計画(案)について 議案第3号 平成30年度吉岡町社会福祉協議会歳入歳出予算(案)について 議案第4号 吉岡町社会福祉協議会役員選任について

2. 地域福祉事業サービス区分

1.) 福祉ネットワーク推進事業

(1) 事業概要

高齢化社会、核家族が進むなか、高齢者及び障がい者等援護を必要とする者への地域ぐるみの援護システム作りを目的とする。

(2) 事業結果

①助成金

吉岡町13自治会に対し平成29年度活動助成金支出 事業費 1,882,200 円

2.) 社会を明るくする大会

(1) 事業概要

社会を明るくする運動の一環として、青少年問題の現状と課題を明らかにして、青少年健全育成の推進に努める。

(2) 事業結果

①実施日 平成29年7月3日

②会場 町内

③内容 ア. 町長へ法務省提唱のメッセージ伝達

イ. 広報車による宣伝活動

ウ. 街頭宣伝活動 「薬物乱用防止」に関する物品配付

④参加者 約60名

事業費 61,943 円

3.) 障がい児・者交流事業

(1) 事業概要

身体・知的・精神障がい児・者とその家族を対象に、障がい者交流事業を実施することで、五感を通して楽しさを感じ、交流や仲間づくりの場となることを目的とするとともに、また、広く町民一般にも参加を呼びかけ、交流を図ることで、日常的なサポート体制の礎につながることを目指す。

(2) 事業結果

①スタンプアート・フラワークラフト作り

・実施日 平成29年8月22日

・参加者 10人、付添者3人、協力者3人 事業費 7,814 円

②クリスマス会

・実施日 平成29年12月2日

・参加者 9人、付添者4人、協力者6人 事業費 15,072 円

③新春コンサート2018

・実施日 平成30年1月14日(日)

・会場 吉岡町文化センター

・参加者 出演者104人、来賓・一般他305人 事業費 149,203 円

4.) ボランティアポイント制度

(1) 事業概要

社会福祉協議会ボランティアが充実して活動できるように、ボランティアを始めようとする方にはボランティア活動に参加するきっかけとして実施し、ボランティア活動がより地域に密着した活動になり、福祉の街づくりの実現につなげていくことを目的とする。

ポイントカードを配布し、活動毎にスタンプを押し、感謝祭で活動回数に応じて表彰を行う。

(2) 事業結果

・制度利用者 192人 ・表彰者 56人 事業費 85,266 円

5.) ボランティア活動保険助成事業

(1) 事業概要

社会福祉協議会の活動ボランティア(移送、配食、傾聴等)に対し、全額公費負担で保険加入する。

(2) 事業結果

①保険加入ボランティア 187人×@350円

事業費 65,450円

6.) シルバーカー購入費補助金交付事業

(1) 事業概要

高齢者の歩行の補助としてシルバーカーを購入した場合、購入費の一部を補助し、費用負担の軽減と日常生活の利便を図ることを目的とする。

(2) 事業結果

①交付決定者 7人

事業費 35,000円

7.) 高齢者生きがい対策事業

(1) 事業概要

子供達とのふれあい教室で高齢者が昔の遊びを伝えることにより、世代を越えた交流を図る。

(2) 事業結果

①実施日 平成30年1月17日(水) 平成29年12月14日(木)
②場所 明治小学校(1年生) 駒寄小学校(1年生)
③参加者 94名 125名

8.) 高齢者交通安全活動推進事業

(1) 事業概要

高齢者の交通事故防止や振り込め詐欺、悪質商法被害から高齢者を守ることを目的とする。

(2) 事業結果

①実施 平成29年11月6日(月)
②参加者 78名 事業費 14,600円

9.) 老人福祉センター開放事業

(1) 事業概要

老人福祉センターを開放し、この施設や社協の業務内容のPRを図りながら、地域住民の参加できる事業を行うことにより、コミュニケーションをとることで、より良い吉岡町を創造して行くことを目的とする。

(2) 事業結果

12教室 262人参加 事業費 146,112円

10.) 福祉バザー

(1) 事業概要

バザー収益金の一部を活用し、福祉事業に充当することを目的に実施する。

(2) 事業結果

隔年開催のため、平成29年度は実施なし。(平成30年度実施予定。)

11.) 職員出前講座

(1) 事業概要

地域のふれあい・いきいきサロン会場や介護予防事業会場において、福祉や介護予防について理解を深め地域住民の生活に役立ててもらうことを目的に、職員の持っている知識や特技を生かした講座です。また直接住民の方の声を聞くことで、今後の地域福祉に役立てていく。

(2) 事業結果

・実施会場 延べ 13会場
・受講者 延べ 196人

12.) 認知症カフェ事業

(1) 事業概要

認知症の方や家族、地域住民誰もが気軽に集い、楽しいひと時を過ごせるよう地域のボランティアにより、「元気になるカフェ」として運営。

(2) 事業結果

①デイサービス JAげんき喫茶室

- ・実施回数 48回 毎週木曜日 午前10時から2時間開設
- ・参加人数 1,109人
- ・ボランティア数 254人

②よしおか ROBAROBA (地域福祉交流施設)

- ・実施回数 15回 毎週木曜日 午前10時から2時間開設
- ・参加人数 597人
- ・ボランティア数 88人 事業費 615,908円

13.) 移送サービス事業

(1) 事業概要

ひとり暮らし高齢者や高齢者世帯等の方で通院や買い物等への交通手段がない方を対象に、移送サービスを実施することにより、積極的に外出する機会を確保し、閉じこもり等にならないように介護予防を行い、在宅生活の継続を目的とする。

(2) 事業結果

年度	登録人数	利用人数	利用延回数
平成29年度	30人	18人	285回

事業費 89,266円

14.) 福祉車両貸出事業

(1) 事業概要

介護を必要とする者、車椅子を必要とする高齢者及び障がい者等にリフト付自動車を貸出し、その者の通院や買い物など日常生活を行う場合の利便性を図るとともに、行事やレクレーション等に積極的に参加する機会を確保する。

(2) 事業結果

- ・貸出件数 47件 事業費 19,030円

15.) 福祉機器及び器具備品等貸出事業

(1) 事業概要

福祉機器については、高齢者・身体に障がいのある者及び傷病のため自宅にて療養中の者、器具備品については、自治会及び自治会に属する団体・福祉団体又は地域活動やボランティア活動を目的とするグループへ貸出すものとする。

(2) 事業結果

- ・福祉機器 34件
- ・器具備品等 19件

16.) 日常生活自立支援事業

(1) 事業概要

本事業は、利用者との契約に基づき、認知症や知的障がい及び精神障がい等により日常生活を営むのに支障がある者に対し、福祉サービスの利用に関する相談に対応及び助言を行い、並びに福祉サービスの提供を受けるために必要な手続き又は福祉サービスの利用に要する費用の支払いに関する便宜を供与すること。その他福祉サービスの適切な利用のための一連の援助を一体的に行うものである。

(2) 事業結果

- ①契約者 8人
- ②支援時間 60.5時間 事業費 15,125円

17.) 生活福祉資金貸付事業

(1) 事業概要

他からの借入が困難な所得の少ない世帯や、介護の必要なお年寄りのいる世帯、または身体障がい者の方がいる世帯の方々に、低利子または無利子で資金を貸し付けるもの。貸付は各市町村社協を窓口とし、県社協が行う。

(2) 事業結果

- 新規貸付 2人
- 貸付世帯数 12世帯 内訳 総合支援資金 2世帯
- 福祉資金 2世帯

教育支援資金	5	世帯
要保護世帯向け不動産	0	世帯
緊急小口資金	4	世帯
計	13	世帯
事業費		61,523 円

3. 共同募金配分金事業サービス区分

1.) 一般募金事業（一般募金配分事業）

① 児童・少年活動事業

(1) 事業概要

新入学児童に置き傘を贈呈する。

(2) 事業結果

新入学児童	明治小学校	104本	(内5本予備)
	駒寄小学校	136本	(内6本予備)

事業費 246,240 円

② 防災倉庫備品整備事業

(1) 事業概要

防災倉庫の拡充を図り、いざという時に活用できるようにする。また、自治会における防災備蓄の参考となるように、購入した備品を実際に見ていただく。

(2) 事業結果

備品費・食料品

事業費 757,568 円

2.) 歳末たすけあい募金配分金事業（地域福祉関連）

① ふれあい・いきいきサロン推進事業

(1) 事業概要

本事業は、地域の中で孤独・閉じこもりがちな高齢者、子育て中の親子、障がい者などをつくらぬという地域福祉の充実を図るため福祉ネットワークが主体となり住民が中心となって小地域を単位としたふれあいの場を設け自主的・自発的に行う交流事業に対する支援を目的とする。

(2) 事業結果

① 実施会場

平成30年3月末現在 ・高齢者サロン町内27会場 ・子育てサロン 町内1会場

② 助成金

町内28会場に対し平成29年度活動助成金支出 事業費 553,268 円

③ 外出支援

・実施会場 18会場
 ・参加人数 295人 事業費 117,684 円

④ 助けあいの町づくりサロン

・実施日 平成30年2月5日(月) 参加者58人
 2月19日(月) 参加者44人
 2月26日(月) 参加者30人 事業費 35,893 円

② 配食サービス事業

(1) 事業概要

ひとり暮らし高齢者や障がい者に対し、月曜日から金曜日まで(週5回)食事サービスを実施することにより、食生活の安定と健康保持に寄与し、もって対象者の安否確認と地域社会との交流を深める。

(2) 利用対象者

概ね65歳以上のひとり暮らし老人、高齢者のみの世帯等で、調理が困難な者とする。

(3) 事業結果 (週5回実施)

年度	対象者数	実施日数	延べ人数	備考
平成27年度	32人	243日	3,796人	年間
平成28年度	33人	243日	4,823人	年間
平成29年度	39人	244日	5,261人	年間

事業費 2,082,875 円

③歳末時期事業

(1) 事業概要

歳末募金の配分金を利用し、一人暮らしの高齢者等に年末年始を安心して快適に過ごしていただくために、地域の福祉ネットワークの協力、ボランティア協会の会員の協力による手作り年越セットの配布を行う。

(2) 事業結果

・年越セットの配食	59名	事業費	153,900円
・非常食セットの配布(新年安否確認)	57名	事業費	94,595円

④無料法律相談所

(1) 事業概要

昨今の社会情勢に伴い、町民が抱える悩みごと等において法律に係る解決困難な相談が増加している現状を考慮し、町民の皆様が少しでも不安を解消し、安心して生活していただけるよう、弁護士による無料の法律相談所を開設する。

(2) 事業結果

①開設日	毎月第2木曜日(年12回)		
②相談時間	午後1時30分～4時の間	1人30分	
③相談員	群馬弁護士会所属の弁護士		
④相談件数	52件		
⑤相談内訳			
・財産について	16件	・職業・生業について	3件
・離婚について	9件	・健康・保健・衛生	2件
・家族について	7件	・その他	11件
・人権・法律について	4件		
		合計	52件
		事業費	361,692円

⑤情報提供(社協だより発行)

(1) 事業概要

年3回社協だより(広報)を発行し、町内全世帯と医療機関等へ配布することで、地域住民の方々へ広く情報提供を行う。

(2) 事業結果

・発行日	平成29年6月7日	平成29年10月21日	平成30年2月3日
・世帯数	7,661世帯	7,716世帯	7,750世帯
・印刷部数	7,740部	7,800部	7,800部
		事業費	398,847円

⑥情報提供(社協パンフレット刷新)

(1) 事業概要

新規事業の開始や事業名称の変更等により、社協パンフレットを刷新し、地域住民の方々へ情報提供を行い、社協が行う事業について広く周知を図る。

(2) 事業結果

・印刷部数	1,000部	事業費	118,800円
-------	--------	-----	----------

⑦学童クラブ図書事業

(1) 事業概要

学童クラブ6か所において、図書の充実を図る。

(2) 事業結果

子ども新聞、本、DVD	事業費	64,994円
-------------	-----	---------

⑧避難訓練事業

(1) 事業概要

自治会で行われる避難訓練に合わせてボランティア協会の協力の下、炊き出し訓練を実施し、災害発生時に備える。また、吉岡町防災訓練に社協として参加する。

(2) 事業結果

平成29年9月2日(土)	寺下自治会		
平成30年2月18日(日)	吉岡町総合防災訓練	事業費	95,514円

4. 受託事業サービス区分

1.) 敬老福祉大会

(1) 事業概要

町内の高齢者を一堂に招待し、慰安激励するとともに、結婚50周年を迎えられたご夫婦を祝福する。

(2) 事業結果

①実施日

平成29年9月18日(月)「敬老の日」

②会場

吉岡町文化センター

③対象者

76歳以上 1,673人

90歳到達者 64人

91歳以上 224人

計 1,961人

顕彰者 64人

金婚祝表彰者 14組

介護表彰者 3人

エンゼル表彰者 6組

事業費 941,857円

2.) ひとり暮らし保養事業

(1) 事業概要

ひとり暮らし高齢者を孤独感から解放し、当事者同士の交流を深め、お互い助け合って地域で生活できるよう支援することを目的とし交流の場を提供する。

(2) 事業結果

平成29年7月6日～7日 時薫るまち「小江戸川越」と世界遺産「富岡製糸場」をめぐる旅。
ひとり暮らし高齢者 47名参加 協力民生委員及び引率者等 31名参加

事業費 1,461,912円

3.) 意思疎通支援事業(手話奉仕員養成講座・入門課程)

(1) 事業概要

聴覚障害者の社会参加促進に必要なとされる手話を通じて、聴覚障害者についての基礎知識・生活について学ぶとともに、あいさつや自己紹介程度の会話ができる手話技術を習得した手話奉仕員を養成するための講座。

(2) 実施日

平成29年5月9日～平成29年10月24日 毎週火曜日 全23回

受講者 7名

事業費 286,594円

4.) 介護予防・日常生活支援総合事業

①一般介護予防事業

(1) 事業概要

高齢者が要介護状態等となることの予防や、要介護状態等の軽減・悪化の防止を目的として行うものである。介護予防に係るサービスを提供することにより、一人ひとりの生きがいや自己実現のための取組を支援して、生活の質の向上を目指すものである。

(2) 事業結果

①介護予防・普及啓発事業

「社協だより」「老人福祉センターだより」「社協ホームページ」に事業の開催について掲載した。また、各種福祉団体等にも介護予防事業の普及啓発を行った。

◎老人福祉センターにおける介護予防教室

町内の65歳以上のすべての方を対象とし、専門職種の方による運動・口腔教室を継続的に開催し、日常生活の安定と健康維持、高齢者同士の交流活動を目的に実施。

	はつらつクラブ	体操教室
実施回数	24回	36回
参加延べ人数	605人	536人

◎町民対象とした講座

平成29年6月29日(木) 参加者 29人

②地域介護予防活動支援事業

◎高齢者筋力トレーニング

町内 19か所

◎コグニサイズ出前講座(社協職員による)

実施回数 4回 参加人数 延べ61人

◎口腔出前講座（歯科医師による）

実施回数 8回 参加人数 延べ153人

◎介護予防サポーター会議

実施回数 1回 参加人数 5人

事業費 370,000円

5.) 地域支援事業・包括的支援・任意事業

①生活支援体制整備事業

(1) 事業概要

総合事業を行うため、高齢者の生活支援サービスを担う事業主体と連携をしながら、支援体制の充実、強化を図るとともに、地域における支え合いの体制づくりを推進することを目的とする。

(2) 事業結果

- ・協議体会議 実施回数 3回
- ・助けあいの町づくりサロン運営協力 協力回数 3回
- ・地域資源把握

コーディネーターによる地域の社会資源の現状把握を実施。

町内の筋トレ・サロン会場（30会場）に出向き、現在の活動状況を確認。

また、参加者に生活課題や地域内の困りごと等を聞き取り調査を実施。

事業費 1,054,960円

②認知症サポーター養成講座

(1) 事業概要

地域住民や企業等を対象に、講座・啓発を通して認知症についての正しい知識を学び、地域で認知症の人を見守ることで、認知症の人やその家族が地域で安心して暮らしていける地域づくりを目指す。

(2) 事業結果

①養成講座

実施回数 5回 参加延べ人数 529人

②ステッカー配布 個人 13人 企業 1社

事業費 92,374円

③認知症サポーター支援

(1) 事業概要

認知症サポーターステッカー登録者を対象に、認知症について考え、学び、見守り体制・居場所づくりを目指し、地域で活躍できるサポーター支援をおこなう。

(2) 事業結果

①認知症の方を支えるまちづくり座談会

実施回数 2回 参加延べ人数 64人

②ささえ隊会議（カフェボランティア）

実施回数 2回 参加人数 47人

事業費 27,796円

5. 善意銀行貸付事業サービス区分

(1) 事業概要

地域住民の善意の預託を受けて、これを効果的に社会のために運用することとし、なかでも集まった寄付金を効果的に運用するため、無利子で1件200,000円まで貸付を行う。

(2) 事業結果

①貸付	1件	100,000円	返済金 現年度分	100,000円
②援護費 行旅人	0件	0円	過年度分	5,000円
③火災見舞金	0件	0円	平成29年度不納欠損額	0円
④平成29年度末貸付残高	1件	25,000円		

6. 退職手当積立金事業サービス区分

(1) 事業概要

全国社会福祉団体職員退職手当基金制度に退職積立金を行う。

(2) 事業結果

①加入職員数 : 12名
②掛金合計 : 28,584,330円（平成30年3月31日現在）

7. 老人福祉センター指定管理事業サービス区分

老人福祉センター管理状況

平成18年4月から町より指定管理者を受けた管理状況は下表のとおりでした。

(1) 利用状況 () 内は入浴利用者数

年度	年間利用者数	開所日数	一日平均	利用料	備考
平成27年度	20,748人	282日	73.5人	7,800円	年間
	(14,489人)	(249日)	(58.1人)		
平成28年度	22,062人	278日	79.3人	7,400円	年間
	(14,372人)	(245日)	(58.6人)		
平成29年度	22,213人	257日	86.4人	29,800円	年間
	(14,245人)	(223日)	(64.2人)		

事業費 19,073,300円

8. 学童クラブ指定管理事業サービス区分

(1) 事業概要

平成23年4月から、町からの指定管理を受けた管理状況は下表のとおりでした。

なお、平成27年4月から子ども子育て支援新制度が施行され、一つの支援の単位が概ね40人以下と定められたのに合わせ、定員数が40人を超えている学童クラブに関しては支援の単位をA・Bと区分けすることになりました。

また、平成29年4月から駒寄第3学童クラブの指定管理を開始した。

(2) 事業結果(平成29年4月～平成30年3月)

学童クラブ名	支援の単位	累計開所日数	延利用児童数	1日平均	保育料収入
明治学童クラブ	A	289日	7,025人	24人	21,582,000円
	B	240日	6,559人	27人	
明治第2学童クラブ		241日	3,572人	14人	
駒寄第1学童クラブ	A	247日	6,658人	26人	
	B	214日	5,740人	26人	
駒寄第2学童クラブ	A	219日	6,323人	28人	
	B	208日	6,953人	33人	
駒寄第3学童クラブ	A	251日	5,901人	23人	
	B	200日	4,256人	21人	
中央学童クラブ	A	243日	4,669人	19人	
	B	216日	3,946人	18人	

事業費 37,892,005円

9. 群馬県共同募金会・吉岡町支会業務

1) 一般募金 (赤い羽根共同募金)

10月1日から町内全世帯に自治会を通してチラシ等を配布し、募金趣旨の啓発、募金の協力を呼びかけた。

・個別募金	5,668世帯	2,267,200円	納入率 73.5%
・学校、イベント募金等		72,008円	
合計		2,339,208円	

2) 歳末たすけあい募金

12月1日から町内全世帯(生活保護及び施設入居者は除く)に自治会を通じて募金使途チラシ等を配布し募金趣旨の啓発、募金の協力を呼びかけた。又、町内法人には高崎法人会吉岡地区会並びに吉岡町商工会等を通じて募金趣旨を啓発、募金の協力を呼びかけ、更に民生児童委員・社協役職員による訪問を行い募金活動を実施した。

・個別募金	5,624世帯	1,687,200円	納入率 72.7%
・法人募金	284法人	1,432,000円	
・団体募金	1団体	30,000円	
・個人募金	1人	10,000円	
・その他		2,460円	
合計		3,161,660円	

3) 支会運営委員会 (H24. 8.17 設立)

(1) 事業概要

県共募の定める諸計画に基づき、町内の地域福祉向上の推進のため、住民の参加を図り民意を十分に反映し共同募金運動を行うことを目的に設置する。

(2) 運営委員会開催状況

開催年月日	議 題
29. 5. 26	平成29年度共同募金地域配分基準の制定について 平成29年度吉岡町支会共同募金推進計画について
29. 9. 8	平成29年度共同募金運動実施について
30. 2. 28	平成29年度共同募金配分申請書の審査について 平成29年度吉岡町支会共同募金推進計画の変更について

10. 吉岡町民生委員児童委員協議会

(1) 事業概要

平成27年4月、町から事務局が移管された。民生委員児童委員協議会の活動状況は以下のとおりでした。

(2) 事業結果

- ① 毎月1回 役員会、定例会、福祉三研究委員会、子育てサロンよしか開催
- ② 視察研修 平成29年 6月29日 群馬リハビリテーション病院
平成29年10月15日～16日 北陸方面
- ③ 各種研修会(県、渋川市)に参加

11. 各種福祉団体支援

団 体 名	会員数	支 援 内 容	補助金額
更生保護女性会	90人	総会、社会を明るくする大会、研修旅行等への協力支援	0円
老人クラブ連合会	663人	総会、県・会主催事業(グラウンドゴルフ大会、輪投げ大会)への協力支援	195,554円
ボランティア協会	139人	総会、会主催事業(研修旅行、新年研修、環境美化等)、町内小学2校家庭科協力、給食への協力支援・福祉バザーへの協力	220,000円
母子保護連盟	17人	総会、会主催事業への協力支援	0円
身体障がい者自立更生会	32人	総会、県・町主催事業(秋の研修旅行)への協力支援	144,000円
知的障がい児(者)親の会	9人	会議開催等への協力支援	18,000円
遺 族 会	121人	総会、護国神社(みたま祭・例大祭)、研修旅行、県戦没者追悼式への協力支援	114,000円

社会福祉事業 介護保険事業拠点区分

1. 介護保険事業サービス区分

1.) 在宅障がい者生活支援事業

(1) 事業概要

平成15年度から、従来の身体障がい者制度が障がい者総合支援法に移行したもので、身体障がい者、知的障がい者及び障がい児の方に介護保険制度と同様、市町村窓口に申請することにより、利用者の意向に沿ったサービスが利用できる。

(2) 事業結果

障がい者 訪問介護集計表

年度	訪問回数	利用時間	町負担額
平成27年度	1,165回	1,212.50h	2,539,314円
平成28年度	1,018回	956.25h	1,861,241円
平成29年度	680回	722.5h	1,346,102円

2.) 訪問介護事業

(1) 事業概要

介護保険制度内で、ホームヘルパーが居宅で入浴・排泄・食事等の介護その他日常生活のお世話をを行う。

(2) 事業結果

訪問介護集計表

年度	人数	介護総時間	身体介護	生活援助	身体生活	報酬総額
平成27年度	362人	5,251.50h	366.00h	3,774.50h	1,111.00h	15,206,351円
平成28年度	347人	4,877.50h	477.50h	3,620.00h	780.00h	14,089,365円
平成29年度	405人	7,781.25h	527.00h	3,963.00h	1,286.50h	16,949,284円

予防訪問介護集計表

年度	人数	訪問時間	報酬総額
平成26年度	189人	1,198.0h	3,651,857円
平成27年度	251人	1,516.5h	5,155,705円
平成28年度	86人	631.5h	1,982,330円

※予防給付の訪問介護は、平成28年度から平成29年度までにすべて総合事業に移行された。

介護予防・日常生活支援総合事業集計表

年度	人数	訪問時間	報酬総額
平成28年度	174人	980.00h	3,119,063円
平成29年度	257人	1,564.75h	5,121,695円

公益事業 生活困窮者自立相談支援事業拠点区分

1. 生活困窮者自立相談支援事業サービス区分

(1) 事業概要

平成28年、県からの委託事業として、県内8町村社協に相談支援員が配置された。

生活保護に至る前の段階の自立支援策の強化を図るため、生活困窮者に対し、自立相談支援事業の実施、住宅確保給付金の支給その他の支援を行うための所要の措置を講ずる。

(2) 事業結果

年度	電話相談	面談	訪問同行支援	他機関と会議	電話照会	その他
平成29年度	61件	16回	21件	1回	49件	2件

事業費 4,674,678円

公益事業 地域包括支援センター事業拠点区分

1. 地域包括支援センター事業サービス区分

(1) 総合相談支援・権利擁護業務			
・利用者基本情報新規作成件数	135 件		
・総合相談延件数	2,737 件		
・高齢者虐待通報・相談件数	11 件		
・成年後見	15 件		
・消費者被害	2 件		
(2) 包括的・継続的ケアマネジメント業務			
・ケアマネ支援	100 件		
・研修会	3 回		
延参加人数	74 人		
・事業所把握	10 件		
(3) 介護予防関係ケアマネジメント業務			
・要支援者延人数	1,879 人		
・予防プラン作成延件数	758 件		
(内 委託件数)	349 件		
・無報酬プラン等作成件数	3 件		
・要介護認定調査委託件数	1 件		
(4) 認知症初期集中支援			
・対象者数	3 人		
(5) 地域ケア会議			
・個別ケース	9 回		
(6) 在宅医療介護連携推進関係			
・会議への参加	14 回		
・フォーラムへの参加	1 回		
(7) 生活支援体制整備関係			
・協議体会議への参加	3 回		
・まちづくりサロンへの参加	3 回		
(8) 民児協での事例発表等			
・実施回数	11 回		
(9) 講演会等の開催			
・消費者被害啓発	1 回	参加延人数	78人
・熱中症予防啓発	1 回	参加延人数	122人
・サロン・筋トレ会場出前講座	7 回	参加延人数	120人
・認知症の方を支えるまちづくり座談会	2 回	参加延人数	64人
		事業費	25,199,545 円
(10) 地域支援事業 (介護予防ケアマネジメント)			
・基本チェックリスト実施人数	63 人		
・総合事業プラン等作成件数	557 件		
(内事業対象者)	55 件		
(内委託延作成件数)	140 件		
		事業費	5,515,258 円